

## 最近の話題・トピックス

### 「肩関節の診療と治療」

整形外科 平岩 秀樹

はじめまして、4月に赴任してまいりました平岩秀樹です。専門は膝と肩です。以後お見知りおきいただけますと幸いです。

さて、みなさまは肩の治療に困られたことはありませんでしょうか。肩関節は人にとって重要な機能をもつ上肢を支える土台として働くことから、その疾患はADLを大きく損ないます。しかも症状が長引く例も珍しくはなく、治療に悩むことも少なくありません。肩関節の疾患としてよく見かけるものに肩関節周囲炎(凍結肩を含む)、肩腱板損傷、肩関節脱臼があります。今回はこれら疾患の診断と治療につき紹介させていただきます。

#### 肩関節周囲炎(凍結肩を含む)

肩関節周囲炎は肩痛と可動域制限を認める疾患で原因は不明です。肩関節周辺組織の炎症により強い痛みを訴える「疼痛(炎症)期」から始まり、少し炎症が落ち着き安静時痛は減るが可動域制限がでてくる「拘縮期」に続き、炎症がおさまり拘縮も徐々に改善していく「緩解期」にて治癒していくという経過をとります。治療として炎症の強い「疼痛期」はNSAIDやステロイドなどを用い、「拘縮期」からは疼痛コントロールをしながらリハビリによる可動域訓練を行います。多くはこのまま改善していくのですが、疼痛や拘縮が長引き、日常生活に支障を来すことで専門的治療を必要とされる方もいらっしゃいます。そもそも肩関節周囲炎は肩周囲の筋腱や滑液包の炎症による疾患の総称であり、その原因箇所は腱板、肩峰下滑液包、烏口上腕靭帯など多岐に渡ります。治りにくい症例では弱オピオイドやSNRIなどの内服を追加する以外に、徒手検査などで疼痛のfocusを詳しく調べ、その部位にエコー下で注射を打つとか、炎症部に負担をかけないような運動を指導する等の保存治療を行い、それでも拘縮が残る例には神経ブロック下にマニピュレーションを行うこともあります。

#### 肩腱板損傷

腱板とは肩甲骨と上腕骨をつなぐ棘上筋、棘下筋、肩甲下筋、

小円筋、上腕二頭筋腱長頭腱の総称であり、肩甲上腕関節を安定させ、いろんな方向に肩を動かす役目を持っております。この腱板は加齢ともに変性し、些細なことで損傷しやすくなります。症状は、損傷が小さいうちは主に動作時の疼痛ですが、損傷が大きくなると腱板筋に力が入らなくなり、上肢が挙上しにくくなります。診断は腱板機能検査やエコー、MRIにて行います。損傷した腱板が自然治癒することはありませんが、機能障害が少ない例ではまずは鎮痛剤やリハビリによる保存治療を行い、改善のみられない例や機能障害が強い例では関節鏡を用いた腱板修復手術をおこないます。また最近では腱板損傷後の自然経過に関する報告も増えたことで、損傷拡大のリスクも分りつつあり、若年例などでは早めの手術も選択肢の一つとなっております。

#### 肩関節脱臼

肩関節は大きな可動域を持つ関節のため、その安定性は骨よりも軟部組織によるものがおおく、スポーツなどで肩が外転外旋を強制されると、関節上腕靭帯が破綻して脱臼します。脱臼した肩は仰臥位で患肢をゆっくり前方挙上させていく前方挙上法や、うつ伏せで患肢を重錘で下方に牽引するStimson法などにて愛護的に整備をし、その後、関節上腕靭帯の治癒を目的に3週間ほど患肢を固定します。この固定によって損傷部分(バンカート病変)がうまく修復されればよいのですが、ここがうまく治らないと脱臼を繰り返す反復性肩関節脱臼へ移行します。脱臼を繰り返す症例ではこの病変の外科的治療が必要であり、関節鏡を用いてこの病変部を修復するバンカート修復術を行います。

これらの他にも肩関節には変形性関節症や、神経障害、外傷性疾患、投球障害など様々な疾患があります。お困りの際は是非お気軽にご紹介ください。

### \*\*\* 新任医師のご紹介 \*\*\*



10月より

整形外科  
助教  
しみず けいた  
清水 景太



10月より

腎臓内科  
助教  
すのほら けいすけ  
春原 啓佑



# 診療医のご案内



(令和4年10月1日現在)

診療科		月	火	水	木	金	土
消化器内科	初診	向井/村上	杉野(敏)/八木	中畑/坂元	村上	森(建)/向井	担当医
	予約診	小島	大洞	小島	中畑	杉野(敏)	—
	予約診	八木	森(建)	村上	坂元	—	—
循環器内科		瀬川	藤井(非常勤)	瀬川	川口(智)	次田	担当医
		田中(新)	伏屋	田中(新)	渡辺(非常勤月1回不定期)	瀬川	(月1回不定期 土井/大倉(宏))
腎臓内科	1診	大橋(宏)	大野(道)	—	安田(宜)(非常勤)	大野(道)	大橋(宏) (予約再診のみ)
	2診	春原	山本(順)	松崎	—	—	—
糖尿病・内分泌内科	1診	佐々木	武田	佐々木	佐々木	武田	武田
	2診	杉本(美)	杉本(美)	—	杉本(美)	杉本(美)	佐々木
	3診	梶浦	—	梶浦	梶浦	—	—
呼吸器内科		石垣	舟口	大野(康)	舟口	豊吉	石垣
睡眠医療センター		—	—	大倉(睦)	大倉(睦)	—	大倉(睦)
外科		田中(秀)	杉本(琢)	—	太和田/杉本	田中(秀)/太和田	担当医
乳腺外科	1診	北澤	北澤	川口(順)	鵜飼(絢)(非常勤)	北澤	担当医 (予約診のみ)
	2診	川口(順)	川口(順)	—	川口(順)	川口(順) (2・4週目)	—
脳神経外科		石澤	郭	岡	石澤	—	郭
		岡	山本(力)	飯田	山本(力)	—	飯田
脳神経内科		新美(非常勤・午後)	大倉(睦)(午後)	—	—	大倉(睦)	—
整形外科	初診	岡田	清水	西田	池田	前田	担当医
	予約診	池田	星野	山賀(2・4週目)	星野	西田	今泉(1週目)
	予約診	河合	今泉	岡田	平岩	大友	日下(2週目)
	予約診	日下(予約紹介)	—	前田	河合	日下	塚原・河合(2週目)
	予約診	平岩	—	日下	清水	今泉	松岡(1・3週目)
	予約診	—	—	—	塚原	中島(午後) リウマチ内科	—
皮膚科		清島	清島(午後)	清島	—	清島	—
眼科		甘利	甘利	甘利	甘利	甘利	—
		—	—	(非常勤医・午後)	(非常勤医・午後)	—	—
泌尿器科		江原(英)	杉野(文)(非常勤)	江原(英)	江原(英)	江原(英)	担当医
		豊田	豊田	豊田	豊田	加藤(卓)	—
慢性頭痛と痛みの外来		下畑	—	—	—	—	—
婦人科	完全予約	中川(非常勤・第3午後)	堀(非常勤・午後)	早崎(非常勤・午後)	横山(非常勤・午後)	—	—
放射線治療科		田中(修)	田中(修)	田中(修)	—	田中(修)	—
頭頸部外科 耳鼻咽喉科	1診	長谷川	松塚	長谷川	長谷川	—	森(健)(非常勤)
	2診	松塚(午後)	加藤(里)	—	松塚(午後)	松塚	—
歯科・口腔外科	6階	谷口/大橋(静)岩崎	谷口/大橋(静)岩崎	岩崎/渡邊	谷口/大橋(静)岩崎	大橋(静)/岩崎	担当医
	5階	長縄/鵜飼(哲)	笠井/高橋鵜飼(哲)	長縄/鵜飼(哲)	笠井/長縄高橋/鵜飼(哲)	長縄/鵜飼(哲)	担当医

**【ご案内】** ●診療受付時間は、全科8:00～11:30、ただし、初診の方は、11:00で受付終了。(救急・急患の場合は、この限りではありません。) ●年度変わりの時期や学会出張により、診療医が変更することがありますので、予め確認が必要である方は、お電話でお尋ねください。